

“至 誠”（新たなる歴史に向けて）

校長便り 2019年度 第7号（2、3年生バージョン）

先日の始業式でも話したが、年末年始にかけて本当にゆっくりした日々を過ごすことができた。昨年は同じ月の「校長便り」に「年末年始にかけてインフルエンザ、それが治ったと思ったら尿道結石で苦しみ・・・」と書いていたことを思えば本当に健康のありがたさを感じる。さて、おそらく3年生にとってはおそらくこの「校長便り」が読んでもらう最後になる（もう少し言いたいことがあるがそれは「茎」の巻頭言と卒業式前に発行される「PTA たより」に書いたのでぜひお読みください）。2年間、お付き合いいただきありがとうございます。2年生はもう1~2回発行する予定なので今しばらくお付き合いください。

1. 「主体的学習者育成セミナー」

12月19日に産業能率大学から松岡俊教授を招いて「主体的学習者育成セミナー」を実施した。結果的に言うと「本当にやってよかったな」と思う。来年度以後の皆さんの意識向上のための「種を蒔けた」と喜んでいる。「茎」の巻頭でも述べているが、「主体性」に必要なことは「気づき」とその元になる「観察」である。「課題を発見する力」である。新学習指導要領で重視される「探究型学習」はだからこそ必要だとされるのだ。これまで私は「気づき」が本校の生徒の弱点だと何度も述べてきた。それは経験の少なさから発するからこそ様々な「ホンモノ体験」に参加するべきだとも述べてきた。しかし、驚いたことに（参加者は17名と少なかったが）参加した生徒たちがワークショップ（グループワーク）を通じて見せた「気づき」の力、あるいは「課題を発見しようと努力する」姿は非常に力強いものがあり、このまま鍛えていけばすごい成長が期待できると確信させるものであった。講師の松岡教授から次々と発せられる質問と突っ込みに対してあきらめることなく自分（たち）の考えをまとめようとする姿勢はちょっと感動するくらい力強さを感じさせた。全国を駆け巡って様々な学校で実践を行っている産業能率大学の方々も「あれだけ食らいついて考えを深めようとするのは珍しい」とおっしゃっていたが、私もまったく同じことを感じた。あとはせっかく持っている資質を伸ばす経験を積極的に積んでいくこと、それをもっと広く学校全体に広げていくことがこれからのこの地域を支え、リードしていく本校の目指すべき方向だろうと思う。

皆さんだけではなく、これまでの教員経験で高校生たちがわずかの期間に驚くほど力をつけることは知っていたはずであったが、ここへきて最後にもう一度そのことを再確認させてもらったことは、自分自身の今後にとってもとても役に立つことであつたし、本当に素敵な、有意義な時間を過ごさせてもらった生徒たちに感謝したい。

2. 交通マナー、交通ルールを守ろう！（この項は昨年と同じことを書いている）

いつも話したり書いたりしているように、本校の「至誠」の精神の基づいた教育は素晴らしいし、人格形成においても大きな力をつけてもらっていると思う。謙虚さ、場にあった言動、気配りなど地域の人たちの評価が高いのもうなずける。だからこそ新たな将来社会に必要な資質・能力を加えていくことが余計に大切になってくる。とりわけ主体性を持った大人になっていくことは大きな課題だと私は感じている。そのための「気づき」、「人のためという気持ち」、「積極的に経験を積み振り返りによって新たな力をつけること」を実践してほしいといつも話している。みんなは「気配り」ができるから言われたこと、教えられたことを素直に実践する力には優れている。しかし、「気づき」が不十分なゆえに、知らず知らずのうちに人に迷惑をかけていたりすることはないだろうか。

その一つが始業式で話した「交通ルール、マナーを守る」ことである。もちろん、この中には電車やバス等の公共交通機関でのマナーも含まれる。みんなは通常、徒歩か自転車で移動することが多いだろうから自動車等を運転する人のことは想像がつきにくいかもしれない。しかし、ここ何年か、高校生の自転車事故の増加は顕著だ。私の経験でも信号待ちで信号が変わった途端、自転車の高校生が車の前を突然横切って…。もう一瞬早くスタートをしていたら「絶対よけきれなかっただろう」とひやりとすることがあった。ぜひとも歩いている人や車の運転者等の状況を察して安全に登校・下校してほしい。学校の近くでは神明神社付近の四つ辻、生桑の交差点付近、久保田の窪田神社、カーマホームセンターの付近などは特に危険性の高いところで、地域の方々からもたびたび注意を喚起されている。仮にひとり一人がキチンとしていても大勢が集団になることで危険が増したりほかの人の迷惑になったりすることもある。高齢者の方など皆さんと同じスピードで移動することが困難な方たちも大勢いることも想像できるようになってほしいと思う。

3. 保護者の方へ

保護者の方には日ごろからお世話になりありがとうございます。おかげさまで現在のところ、大きな問題もなく（と私が思っているだけかもしれませんが）生徒たちは元気に登校しています。2年生にとって来月は待ちに待った修学旅行があります。インフルエンザが流行っていますが予防接種を受けるなど健康に気を付けてあげてください。

3年生の保護者の皆さんには昨年度、今年度と本当にありがとうございました。自分がどれくらい四日市商業のためになったのかわかりませんが、自分としては「未来」を育てるために一所懸命やっただけです。でも、実際には自分の方が生徒や皆さんに助けられたり、勉強させていただいたりしたのだと思います。私は3月で定年退職を迎えますが、最後に本校で勤めることができ幸せでした。4月以後もこの地域に残って少しでも貢献ができればと思っています。今後ともよろしくお願いします。（3月1日の卒業式には皆さん、来てくださいね=3月1日ですよ、日曜日ですよ。お間違いないように（笑）（1月21日）